

豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画



平成29年8月



目 次

1. 現状把握	1
1.1 計画対象の歩路橋	1
1.2 健全性の診断	3
2. 長寿命化修繕計画	4
2.1 修繕優先度の考え方	4
2.2 修繕計画	5

1. 現状把握

1.1 計画対象の歩路橋

歩路橋は、豊中市独自の呼称です。一般的に歩行者が道路や河川を渡るための橋を人道橋と呼びますが、千里地区の人道橋を他の地区と区別するために歩路橋と呼んでおり、表 1.1 に示す 34 橋が長寿命化修繕計画の対象となります。

表 1.1 長寿命化修繕計画の対象とする千里地区歩路橋

No.	歩路橋名	竣工年	最終点検年度※1	主な修繕履歴 (年度：工種)	その他
1	しんじゅ橋	1967	2016	1989：塗装	
2	からたち橋	1967	2016	1989：塗装	
3	けやき橋	1968	2016	2010：塗装	修繕済
4	なつめ橋（左側）	1970	2016		
5	なつめ橋（右側）	1967	2016		
6	あすなる橋	1970	2014	2015：断面修復、表面被覆	修繕済
7	つつじ橋	1965	2016	1987：塗装	
8	いぶき橋	1965	2016	1989：塗装	
9	さつき橋	1965	2016	2011：塗装	修繕済
10	すずかけ橋	1965	2016	1984：塗装	
11	かしのき橋	1967	2016	2011：塗装、表面被覆	修繕済
12	ひらど橋	1965	2014	2016：塗装、補修	修繕済
13	もみじ橋	1966	2016	1987：塗装	
14	あかしや橋	1970	2016	1987：表面被覆	
15	きりのき橋	1969	2016	1984：表面被覆	
16	かえで橋	1967	2016	1984：表面被覆	
17	上天竺橋	1970	2016	1986：塗装	
18	つばき橋	1970	2016	1998：塗装	
19	桃山西橋	1974	2016	2011：耐震対策、断面修復	
20	桃山台駅西連絡歩道橋	2010	2016		
21	長谷南橋	1973	2016	1983：表面被覆、塗装	
22	安場橋	1971	2016	2011：断面修復、表面被覆	修繕済
23	長谷北橋	1971	2015	2006：表面被覆、塗装	
24	千里北歩路橋	1971	—	2014：断面修復、表面被覆	修繕済
25	千里橋	1978	2015	2006：表面被覆、塗装	
26	千里中央東歩路橋	1978	2016	1991：表面被覆	
27	千里中央西歩路橋	1978	—	2013：断面修復、表面被覆	修繕済
28	千里中央北歩路橋	1980	2016	1993：表面被覆、剥落防止	
29	千里公民館前歩路橋	1978	—	2013：塗装	修繕済
30	千里中央立駐前歩路橋（南側）	1978	—	1997：塗装	撤去予定
31	千里中央立駐前歩路橋（北側）	1978	2016	1995：塗装	
32	千里橋斜路橋	1978	2015	1998：塗装	
33	北新田橋斜路橋	1980	2016	2002：表面被覆、塗装	
34	千里中央北交差点歩道橋	2008	2016		

合計 34橋

※1 道路法の改正（平成25年）に伴う定期点検

千里地区歩路橋のほとんどは、千里ニュータウンの開発に併せ 1965 年から 1980 年の間に、架設されています。2020 年には 18 橋、2030 年には 32 橋の歩路橋が架設後 50 年を経過するため、橋梁の高齢化が確実に進行していきます。

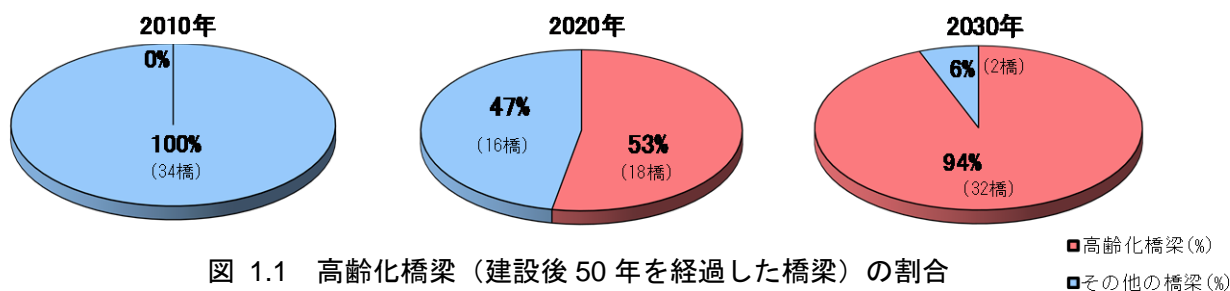




図 1.2 長寿命化修繕計画対象橋梁位置図

1.2 健全性の診断

豊中市では、千里地区歩路橋 34 橋について、「道路橋定期点検要領」(H26.6 国土交通省 道路局 国道防災課)、「大阪府歩道橋点検要領」(H28.4 大阪府 都市整備部 交通道路室)に基づき、平成 26 年度から平成 28 年度に、定期点検を実施しています。

健全性の診断に用いる判定区分を表 1.2 に、歩路橋毎の健全性の診断結果を図 1.3 に示します。

表 1.2 省令・告示に基づく判定区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置が講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

(早期措置段階)

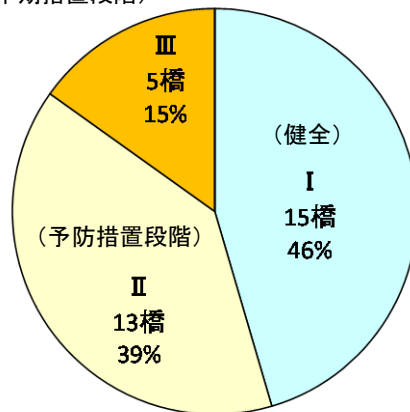


図 1.3 歩路橋毎の健全性の診断結果

2. 長寿命化修繕計画

2.1 修繕優先度の考え方

長寿命化修繕計画策定のための修繕優先度の考え方は、以下に示すとおりです。

修繕優先度の考え方

優先事項 1) 定期点検の健全性の診断に基づき、健全性が低い歩路橋の修繕を優先します。

優先順：

「判定区分Ⅳ → 判定区分Ⅲ → 判定区分Ⅱ → 判定区分Ⅰ」

優先事項 2) 同じ判定区分の歩路橋では、歩路橋下を交差する道路の重要度が高い歩路橋の修繕を優先します。

※広域緊急交通路上に架かる橋梁：千里橋

優先事項 3) 同じ判定区分の歩路橋では、点検で確認した部材単位の損傷で構造的に関連する健全性の判定区分において措置が必要と判断した歩路橋の修繕を優先します。

※判定区分Ⅱの歩路橋については、最新修繕年次（未修繕の場合は架設年次）の古い歩路橋を優先します。

※上記の優先事項 1)～3)に関わらず、第三者被害に関わる損傷については、発見次第速やかに対応します。

2.2 修繕計画

修繕優先度の考え方にに基づき策定した千里地区歩路橋長寿命化修繕計画は、以下に示すとおりです。

表 2.1 千里地区歩路橋長寿命化修繕計画

優先順	名称	橋の健全度	H29 (2017)	~	H38 (2026)
1	千里橋	Ⅲ	修繕	修繕	点検
2	千里橋斜路橋	Ⅲ	修繕	修繕	点検
3	上天竺橋	Ⅲ		修繕	点検
4	長谷北橋	Ⅲ		修繕	修繕
5	きりのき橋	Ⅲ	設計		修繕
6	なつめ橋 (右側)	Ⅱ		設計	点検
7	なつめ橋 (左側)	Ⅱ		設計	点検
8	すずかけ橋	Ⅱ		設計	点検
9	もみじ橋	Ⅱ		設計	修繕
10	しんじゅ橋	Ⅱ		点検	設計
11	からたち橋	Ⅱ		点検	設計
12	つばき橋	Ⅱ		点検	設計
13	桃山西橋	Ⅱ		点検	設計
14	北新田橋斜路橋	Ⅱ		点検	設計
15	長谷南橋	Ⅱ		点検	
16	千里中央東歩路橋	Ⅱ		点検	
17	千里中央北歩路橋	Ⅱ		点検	
18	千里中央立駐前歩路橋 (北側)	Ⅱ		点検	
19	かえで橋	Ⅰ		点検	
20	あかしや橋	Ⅰ		点検	
21	つつじ橋	Ⅰ		点検	
22	いぶき橋	Ⅰ		点検	
23	千里中央北交差点歩道橋	Ⅰ		点検	
24	けやき橋	Ⅰ		点検	
25	桃山台駅西連絡歩道橋	Ⅰ		点検	
26	安場橋	Ⅰ		点検	
27	さつき橋	Ⅰ		点検	
28	かしのき橋	Ⅰ		点検	
29	千里中央西歩路橋	Ⅰ		点検	
30	千里公民館前歩路橋	Ⅰ		点検	
31	千里北歩路橋	Ⅰ		点検	
32	あすなる橋	Ⅰ		点検	
33	ひらど橋	Ⅰ		点検	
—	千里中央立駐前歩路橋 (南側)		撤去		

※5年毎に実施する定期点検にあわせて計画の見直しを行います。

豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画

平成29年（2017年）8月

豊中市都市基盤部道路維持課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL : 06-6858-2687

FAX : 06-6854-0492

E-mail : douroiji_keikaku@city.toyonaka.osaka.jp